

# でんさい利用企業からの事例紹介

2017年6月

株式会社ミツヤ



ISO9001  
JQA-QMA14068



ISO14001  
JQA-EM6513

# 目次

1. 会社概要
2. 事業紹介
3. でんさい導入の理由
4. 導入スケジュール
5. でんさい導入前の支払方法
6. でんさい導入効果
7. 利用拡大の工夫と課題

# 1. 会社概要

## 会社概要

会社名	株式会社 ミツヤ
設立	1968年（昭和43年）3月
所在地	福井県福井市山室町69-1
代表者	代表取締役 西山 和夫
資本金	307.1百万円
正社員数	216名
事業内容	製織、染色加工、 繊維製品の販売、 炭素繊維複合材料の製造
関連会社	(株)ニシヤマ、(株)タカトー (株)ダナックス、(株)大和田印田ゴルフ 福新開発(株)（フォーレスト福井GC）



# 2. 事業紹介

## 炭素繊維複合材取組みの概要

ミツヤは、培った繊維加工技術をベースに、炭素繊維複合材料(CFRP)の研究開発に取り組んできました。長年にわたる開発の末、ミツヤ製複合材料の性能が(株)IHIに認められ、新型航空機エアバスA320neoのエンジン部品の材料として採用され、量産製造を行なっています。



構造案内翼 (SGV)



日刊 福井 2015年(平成27年)1月23日(金曜日) 1か月216日

### エアバス機エンジンに採用

## 県の炭素繊維技術 大空へ

県内の企業「ミツヤ」が開発した炭素繊維の材料が、欧州航空機メーカーエアバスの次世代旅客機「A320neo」の新型エンジンに採用された。金崎町で製造された炭素繊維材料の取組をする西山和夫会長兼社長は22日、県庁でこの功績を称え、表彰状を授けられた。

新型ジェットエンジンの構造案内翼に使用されているミツヤが製造した炭素繊維材料の取組をする西山和夫会長兼社長は22日、県庁でこの功績を称え、表彰状を授けられた。

「A320neo」の新型エンジンに採用された炭素繊維材料は、従来の材料と比べて、燃費は15%向上し、騒音は50%軽減する。炭素繊維材料の採用は、エンジンの性能向上に大きく貢献する。西山会長は「ミツヤの技術力が航空機に使われるのは、県民の誇りである」と述べた。

「A320neo」は、2015年10～12月に商業運航が始まる見込み。既に3800機を受注し、そのうち7600台のうち、「PW1100G-JM」は2000台以上受注しているという。

「PW1100G-JM」 エアバス社の次世代旅客機「A320neo」向けに、IHIが主要メンバーの日本航空機エンジン協会(JAEC)と米P&W社、独MTU社が共同開発した。A320neoは120～200席で、2015年10～12月に商業運航が始まる見込み。既に3800機を受注し、そのうち7600台のうち、「PW1100G-JM」は2000台以上受注しているという。

## 2. 事業紹介

# インクジェットクロス Tifone (ティフォネ)



- ◆ インクジェットプリンターで印刷できる布（クロス）。  
大型のプリンターで印刷可能で、そのまま屋内外での宣伝広告用の旗や垂れ幕などに使用できます。
- ◆ インクジェットクロスは当社が**国内シェアナンバーワン!**  
(市場シェアの約40%を占めた実績あり)

### 3. でんさい導入の理由

#### ◆ 直接的な理由

##### 1. 事務効率化

手形発行事務、集金、郵送等の**事務負担が大きい**。

##### 2. 経費削減

定期的に発生する**印紙代**の削減を狙う。

#### ◆ 背景

##### 1. 新しい会計システムの導入

**社内システムがでんさいに対応！**

##### 2. 支払先の増加

**事務負担がますます増加 …。**

##### 3. メーンバンクからの熱心な勧誘

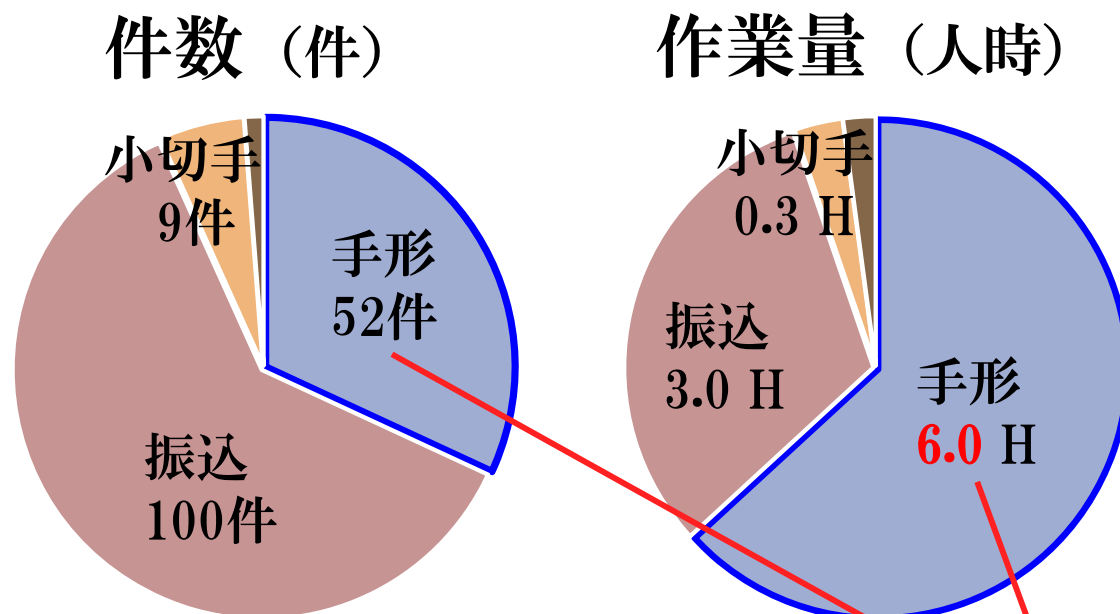
**担当者からの熱意あるお声掛けに興味を持った。**

## 4. 導入スケジュール

時期	対応
平成28年 8月～	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メインバンクから「でんさい」導入のお声掛け (10月まで継続的にフォローいただく)</li> </ul>
平成28年 8月～9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内にて「でんさい」導入の検討 ⇒<b>メリットがあると判断</b>。本格的な導入を進める。</li> </ul>
平成28年 9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取引先各社に案内状発送、回収</li> </ul>
平成28年 10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者番号の申請、番号受領</li> </ul>
平成28年 11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・移行テスト</li> <li>・でんさい支払開始</li> </ul>

## 5. でんさい導入前の支払方法

手形の振出が、支払事務の非効率要因となっていた。



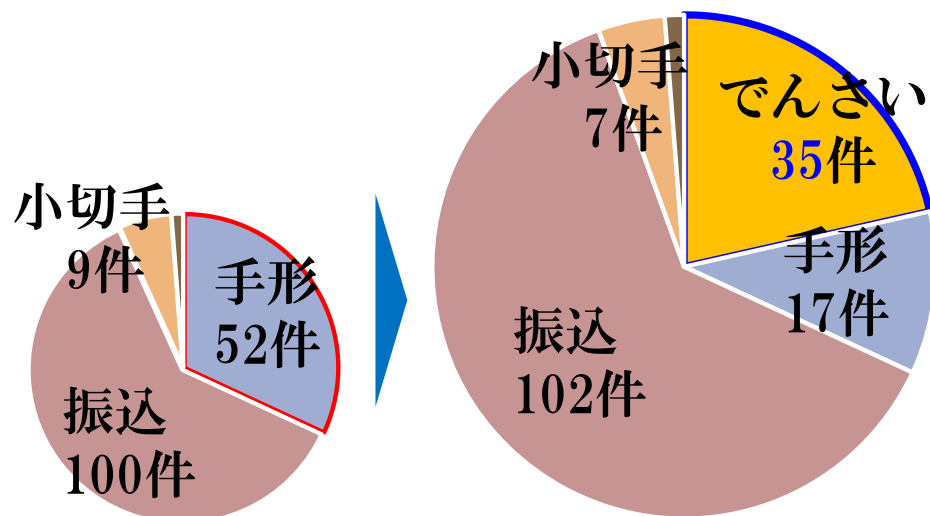
手形事務は、振込と比べ少ない件数であっても作業量が多く、業務負荷が大きい。



# 6. でんさい導入効果

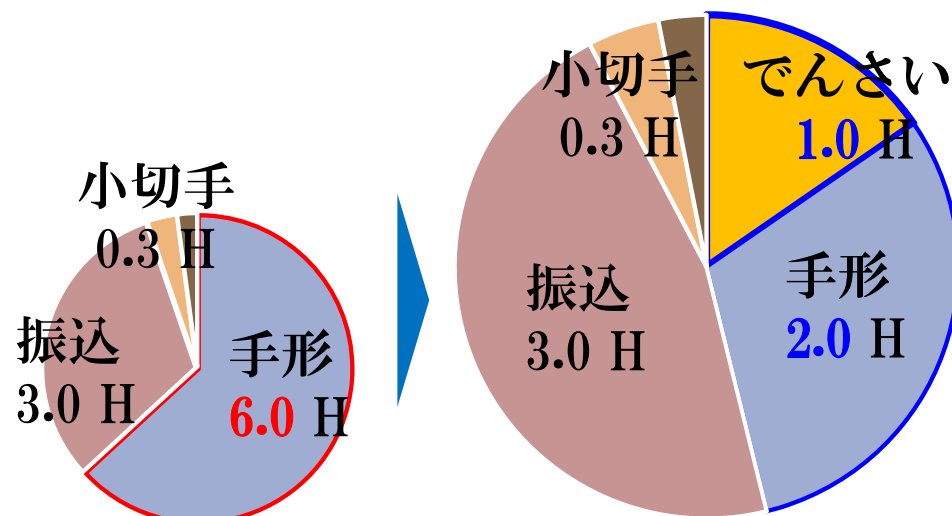
予想を超えてでんさい利用が拡大。集金事務、支払手形の減少など事務効率化に成功、印紙代も削減（△80千円／年）。

件数 (件)



全体件数はほぼ横ばいながら、でんさい利用のシェアが増加

作業量 (人時)



でんさい導入により、手形＋でんさいの業務負担が5割（6.0H⇒3.0H）改善！

## 7. 利用拡大の工夫と課題

### ◆ でんさい利用を増やすために…

- ・ 集金に**来訪する取引先にでんさい利用を都度依頼。**
- ・ 銀行に取引先への口添え協力をいただく。

### ◆ 今後の課題

- ・ 上場規模の大手取引先の利用が少ないため、現状はやや、でんさい利用が伸び悩んでいる。
- ・ 支払手段としての「でんさい」がまだまだマイナー。  
⇒ 認知度・理解度が今一步と思われ、関係機関には、ぜひ普及活動をお願いしたい。

将来は手形から**100%「でんさい」へ切り替えたい！**

ISO9001  
JQA-QMA14068ISO14001  
JQA-EM6513

# ご清聴ありがとうございました



## 株式会社ミツヤ